



燦々と燃ゆる陽

【夏季休業編】



本別高校HP QRコード

★ 7月26日から夏季休業・夏季講習(7月26日～8月5日)開始！

本別高校では各学年に応じた夏季講習が展開されています。今年度から地域連携特例校(学校通信3号・5月2日発行で紹介)となり、今までの本校の活動に新たな教育活動が加わり、特色化・魅力化が図られています。

1年生は国語・数学・英語の3科目、2年生は、本校の先生方による国語・数学・英語3科目の講習の他、希望者には帯広柏葉高校(協力校)における夏季講習が行われています。帯広柏葉で受講した生徒からは、「内容は難しいけど説明が分かりやすい」とのことで、やればできるとの印象を持ったようです。



また、3年生は北海道遠隔授業配信センター(T-base)からの大学共通テスト対策の講習がオンラインによる遠隔配信(国語、数学、英語)で行われています。さらに、3年生は個別に本校の先生による理科(生物・化学)



の講習が予定されています。

～夏を制する者は受験を制する～

★ 校長講話 (7月25日、全校集会にて) … 諺(ことわざ)「人間万事塞翁が馬」

新学期から4ヶ月、今年の3分の1が終了しました。この間、宿泊研修、高体連、中間テスト、学校祭など、学習や学校行事などがあり、各行事ごとに、皆さんの成長する姿が見られました。先日、1年生文化委員が作成した本別高校新聞「伝書鳩」(学校祭特集)が配付されました。学校祭当日までの準備において思い通りに行かなく、苛立ちや仲間と衝突など上手くいかなかった様子がづづられていました。そのような苦労などしながら、3年生からは「(学校祭、当日)そんなことを全て忘れさせてくれるくらいに楽しめた」、2年生からは「自主的に動いて手伝う姿が見られた。相手のことを思って行動するなど学ぶことができた。素敵な時間と思い出をありがとう」とづづられていました。また、1年生からは「来年は2、3年生に、負けにくいくらいよいものを創りあげるよう頑張る」との力強い言葉もありました。2、3年生は頑張る後ろ姿を1年生に見せられましたね。生徒の皆さんが、学校祭での経験をもとに、成長してくれていることを強く思いました。先生方、地域・保護者の皆さんに、改めて、感謝したいと思っています。ありがとうございました。

さて、ことわざ「人間万事塞翁が馬」について紹介します。

～ 内容説明など 途中省略 ～

日々の生活において、大変なこと(苦労)もあるし、うれしいこともある。でも、大変だと思ったことが実はうれしいことの始まりだったりすることもある。また、当然、その逆もある。物事に一喜一憂せず、淡々と頑張ることが必要。最後に、健康・命が一番大事！(十分に休養し、心を整える)。8月19日元気な姿で会いましょう。

★ 町内小学校への夏休み学習サポート（7月26日実施）！

7月26日（火）本別高校生徒が本別町内の小学校で夏休み学習サポートを行いました。主に出身小学校への訪問となります。

小学生は算数の引き算、足し算、かけ算、国語の漢字などの学習を行っていました。初めは遠慮がちな児童も時間が経つと、積極的に手を上げて、高校生に分からない問題の説明をしてもらっていました。

中央小学校では児童から、「難しかったり、分からなかったことをやさしく教えてくれてありがとう」との感謝の言葉が述べられていました。本別中央小学校では、佐藤 功、菊池、中田、山口さん、仙美里小学校では、本寺、丑若さん、勇足小学校では、井原、西久保、丸山さん、以上9名の生徒が小学生への学習サポートを行ってくれました。ありがとう。



夏季休業中が勝負！？ … 探究活動「とかち創生学」のグループ活動について

1年生探究活動とは、町の魅力を発信する動画・SNSを作成する探究活動です。

2年生探究活動とは、町の課題解決策を検討する探究活動です。

1、2年生はこの夏休み明けに活動の成果発表が行われます。1年生は本別の魅力を発信するための動画作成、2年生は町の課題解決を図る取組です。昨年度から活動がバージョンアップしています。夏休み前（7月21日）までに、各班毎に夏休み中の計画を立てさせて、計画に基づき活動する事となります。各班員が責任感をもって、協働的に行えるかが鍵です。

なお、2年生は、各班の探究コーチが決定し探究コーチとのやり取りも行いながら進めなければなりません。さて、夏休み中の活動成果は如何に。夏休み明けの各班の発表を楽しみにして下さい。

～夏を制する者は探究活動を制する～

【速報・吹奏楽部】全道大会に向けた演奏

7月31日（日）、帯広市民文化ホールにて、帯広地区吹奏楽連盟主催 第67回帯広地区吹奏楽コンクールが開催されます。高校C編成の部での出場、生徒6名での演奏です。少人数の演奏にあった新たな楽曲を演奏します。多くの学校行事などで、素晴らしい演奏による華を添えてくれる吹奏楽部にエールを送ります。



「フー、フー 吹奏楽部！」

【商品化】 本高フィナンシェ

昨年10月25日発足以来、現3年生と町内の菓子店「おかしの松月堂」がコラボして本別町をPRするお菓子づくりに挑戦しました。

「放課後SOY倶楽部」として、松月堂店主の佐藤さん、本別町地域おこし協力隊（小池さん、南部さん）、生徒達との汗と涙(?)の結晶です。学校祭でお披露目されました。

